

地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業	地区名	<small>にいがちゅうとう</small> 新潟中東	
関係市町村	<small>にいがたし</small> 新潟県新潟市	事業主体	新潟県	
事業目的	<p>本地区は、新潟県新潟市の中心に位置し、信濃川・阿賀野川・小阿賀野川に囲まれた低平な輪中地帯であり、水稻を中心とした営農が展開されている。</p> <p>本地区の農業用排水施設は、昭和40年代前半から昭和60年代前半にかけて地盤沈下対策事業等によって整備されているが、その後の地盤沈下の発生により縦断勾配の変動や護岸に変状が生じるなど、施設の機能低下が発生しており、必要用水量の不足による干ばつ被害や護岸の倒壊による湛水被害等が懸念される。</p> <p>このため、本事業により地盤沈下によって機能低下した農業用施設を機能回復させ、農業生産の継続と農業経営の安定を図り、本地域の防災力の向上を図るものである。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	453ha	586戸	3,298百万円	平成30～38年度
	主要工事	用水路 3 km 排水路 2 km		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B / C	算定方式
	12,124百万円	7,099百万円	1.70	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：新潟中東地区土地改良事業計画概要書（新潟県農地部農地計画課作成）

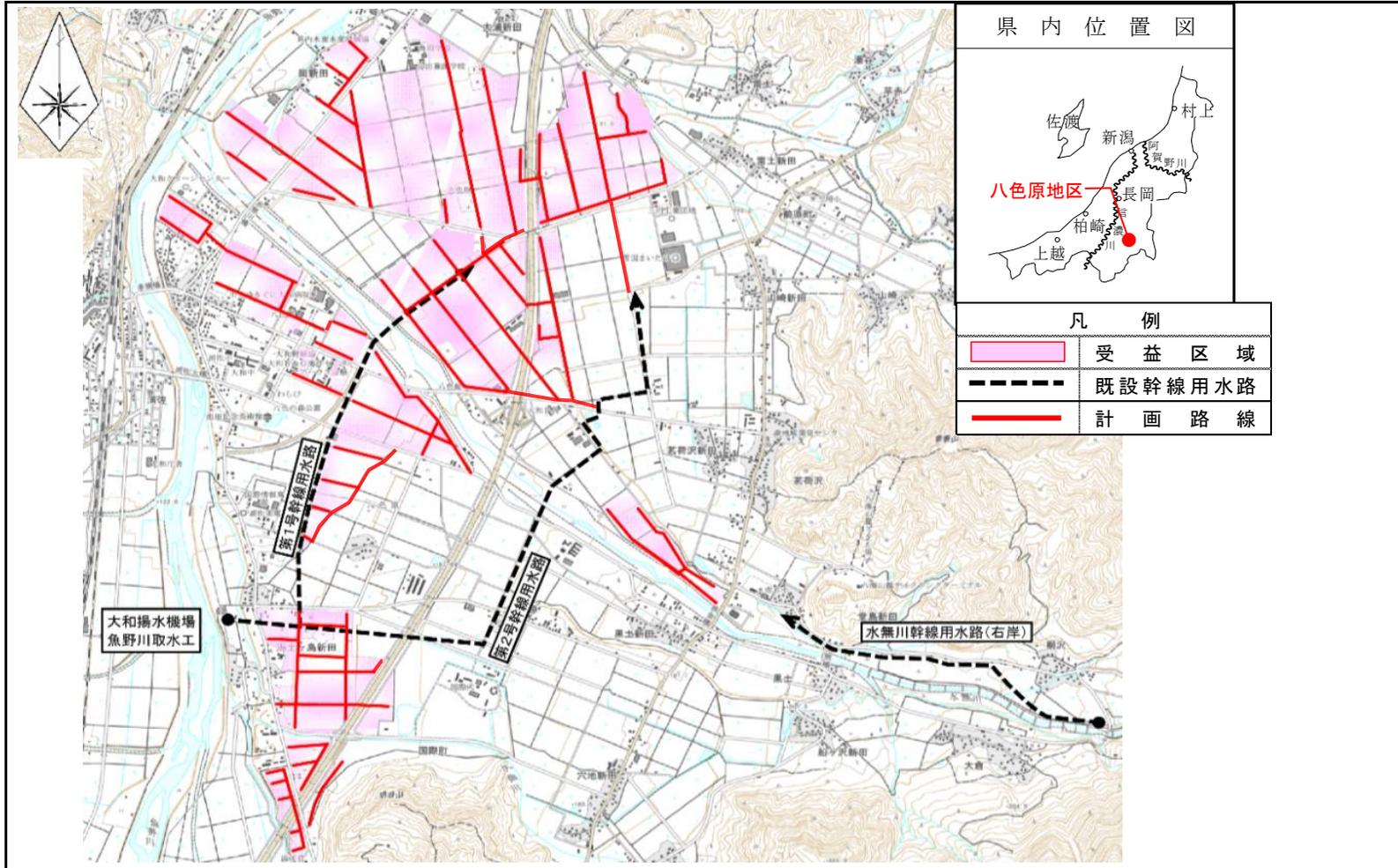
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業	地区名	やいろはら 八色原	
関係市町村	新潟県魚沼市、南魚沼市 <small>うおぬまし みなみうおぬまし</small>	事業主体	新潟県	
事業目的	<p>本地区は、新潟県南魚沼市の北部から魚沼市の南西部に位置し、魚野川及び水無川より取水し水稻を中心とした営農が展開されている。</p> <p>本地区の用水路は、昭和40年代に国営開拓建設事業で整備された管水路である。当時は、価格が安く施工性に優れていた石綿セメント管が使用された。石綿は、肺がんや中皮腫を発症する発がん性が問題となり、現在では原則として製造・使用が禁止されている。造成後40年以上が経過したことにより、老朽化が著しく、近年は頻繁に破損、漏水等が発生しており、維持管理に苦慮しているとともに、石綿の飛散・吸引により施工業者・農業者及び近隣住民等への健康被害が生じるおそれがある。</p> <p>このため、本事業により、石綿セメント管を塩ビ管に更新し、石綿に起因する影響を未然に防止し、農業経営の安定と農業の維持を図るとともに、本地域の防災力の向上を図るものである。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	418ha	414戸	3,500百万円	平成30～42年度
	主要工事	用水路 36km		
	関連事業	県営農業用河川工作物応急対策事業 水無川頭首工地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	4,477百万円	4,252百万円	1.05	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：八色原地区土地改良事業計画概要書（新潟県農地計画課作成）

概 要 図

農村地域防災減災事業 八色原地区



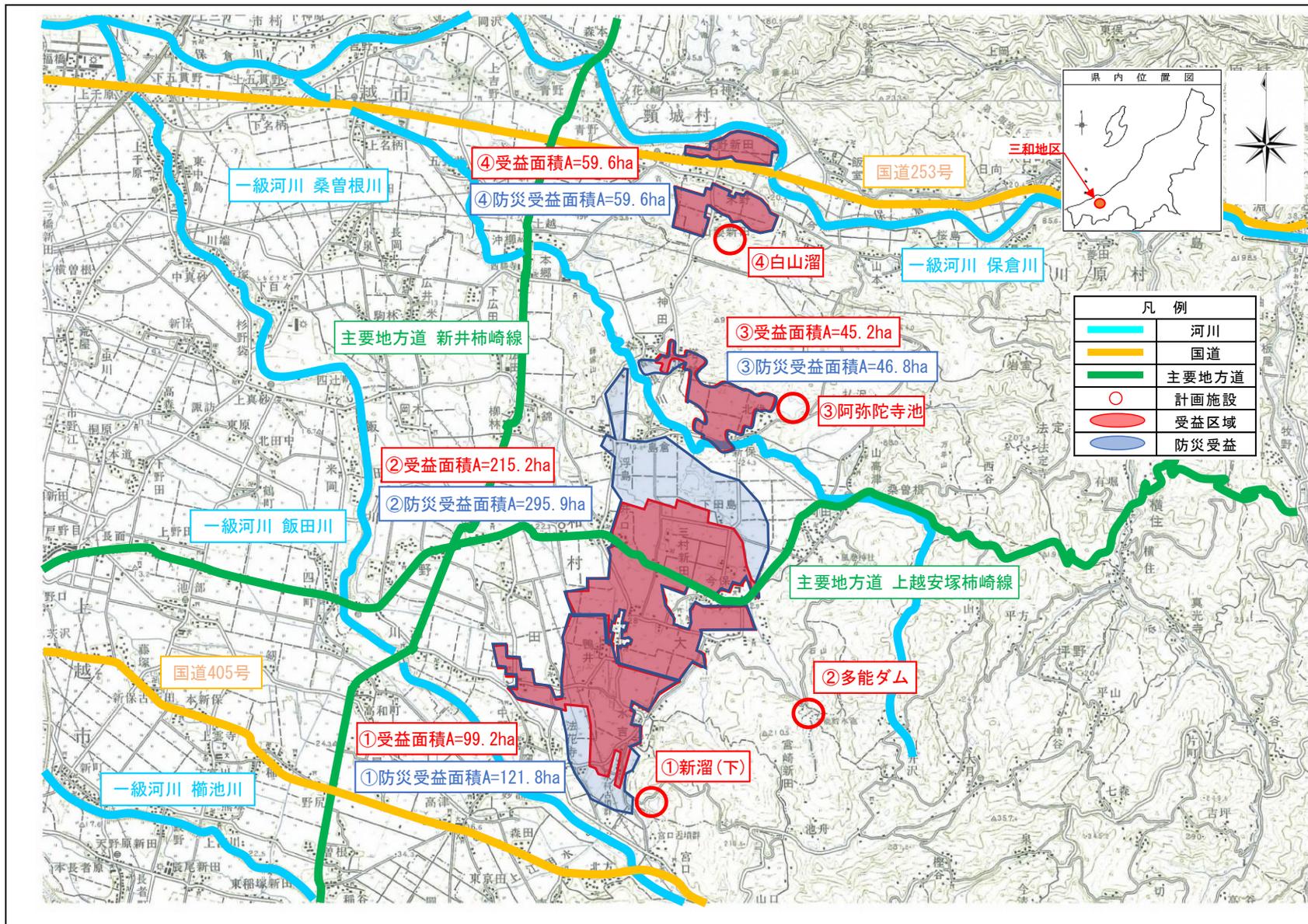
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	さんわ 三和
関係市町村	新潟県上越市 <small>じょうえつし</small>		事業主体	新潟県
事業目的	<p>本地区は、新潟県上越市の中央に位置し、平坦な地形に水田が広がる農業地帯であり、水稻を中心とした営農が展開されている。</p> <p>本地区の水源であるため池は、築造のほとんどが明治以前で、昭和20年代後半から昭和50年代後半に整備されており、耐震点検の結果、堤体は必要な耐震性を有していない状況にあり、各ため池の直下に、人家や公共施設等が存在することから、ため池が決壊した場合、重大な影響を及ぼすことが懸念されている。</p> <p>このため、本事業によりため池堤体の耐震整備を行い、農業生産の維持及び農業経営の安定を図り、本地域の防災力の向上を図るものである。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	419ha	305戸	1,067百万円	平成30～35年度
	主要工事	ため池 4箇所		
関連事業	農村地域防災減災事業 末沢地区			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B / C	算定方式
	13,010百万円	4,983万円	2.61	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：三和地区土地改良事業計画概要書（新潟県農地部農地計画課作成）

概要図

農村地域防災減災事業 三和地区



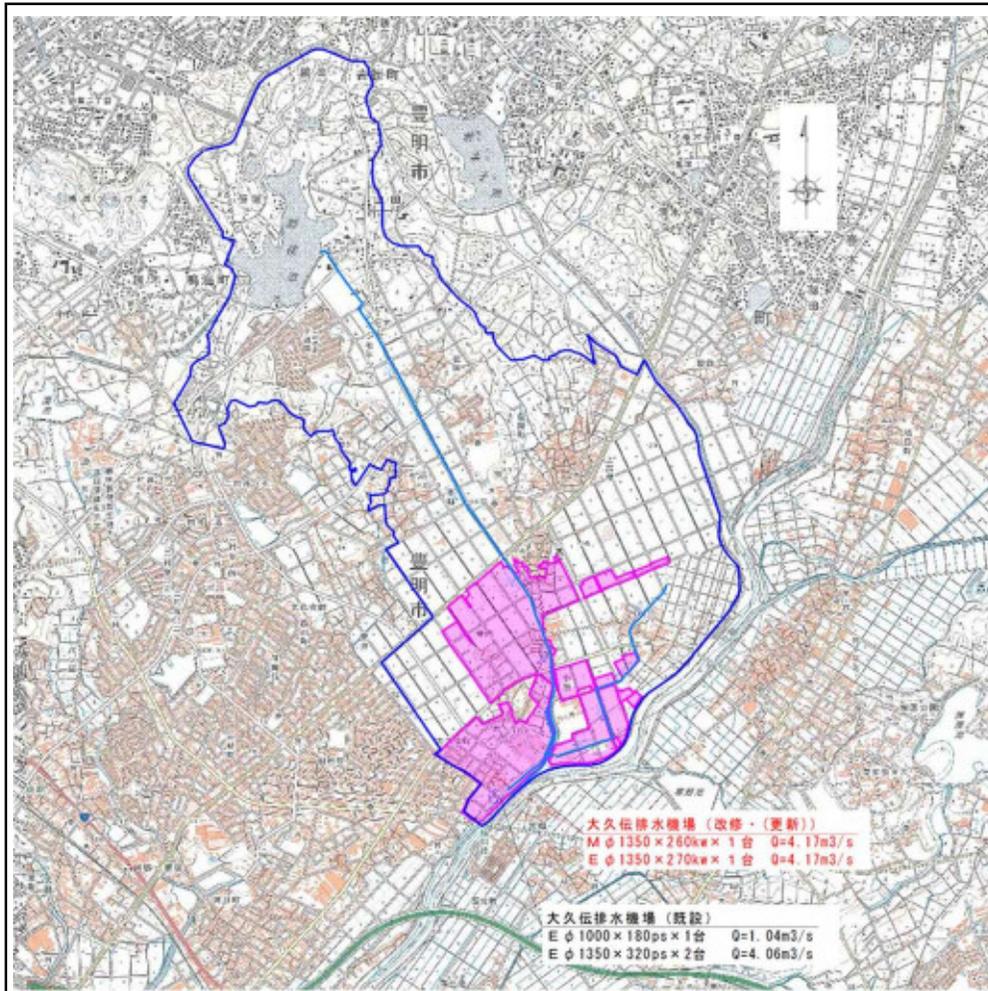
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業	地区名	豊明東部2期
関係市町村	愛知県豊明市	事業主体	愛知県
事業目的	<p>本地区は、愛知県の西部にあたる豊明市に位置し、東側に二級河川若王子川と、南側に二級河川境川と接する水田地帯であり、水稻を中心に、かんしょ、トマト、かぼちゃ等の野菜栽培を組み合わせた営農が展開されている。近年は主要道路沿線の開発により都市との結びつきが一層高まり、都市近郊型近代農業の先進的役割を果たしつつある地域である。</p> <p>本地区は、昭和55年に県営湛水防除事業（豊明東部地区）により3基の排水機（大久伝排水機場）が整備された。しかし、その後の流域内開発による流出量の増加や経年変化による排水機の能力低下等から、近年では降雨時における湛水被害が発生している。</p> <p>このため、本事業により大久伝排水機場を改修（更新）し、湛水被害を軽減・解消させ、本地域の防災力の向上を図るものである。</p>		
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費
	86ha	263戸	1,884百万円
	工期	平成30～36年度	
	主要工事	排水機場 1箇所	
	関連事業	なし	
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B/C
	5,797百万円	2,196 百万円	2.63
	算定方式 総費用総便益比方式		
概要図	別添のとおり		

出典：豊明東部2期地区土地改良事業計画概要書（愛知県農地計画課作成）

概 要 図

農村地域防災減災事業 豊明東部2期地区



県内位置図



凡例

	流域
	受益
	排水機場 (既設)
	排水機場 (計画)
	幹線排水路
E	エンジン
M	モーター